

「850万・15%以上」で参院選7議席獲得を！衆院大平議席の奪還・躍進を！

中国ブロック交流ニュース

発行／日本共産党国会議員団中国ブロック事務所

〒703-8288 岡山市中区赤坂本町 1-31 2018/6/4 NO. 17

TEL086-273-7747 FAX086-272-7108 Email jcp-chu@mx36.tiki.ne.jp

基地シンポ 会場溢れる220名の参加

「米軍絶対」許さず！沖縄・厚木・岩国・・・連帯したたたかいを！



6月2日、岩国市内で開催された「米軍岩国基地を軸に、中国地方の基地問題を考えるシンポジウム」は、会場溢れる220名の参加で、熱気に満ちたシンポとなりました。(写真左)

シンポでは、沖縄の比嘉瑞己県議と神奈川の藤井克彦県議、岩国の松田一志氏がそれぞれ沖縄・厚木・岩国の米軍基地の実態とたたかいの様子を報告。さらに仁比聡平参議院議員が岩国問題での国会論戦を報告しました。

シンポでは、その後の、発言・質問などを通じて安倍内閣の「米軍絶対」の姿が浮き彫りになり、沖縄・厚木・岩国の連帯したたたかいの大切さを確認しました。

岩国の深刻な実態が分かった・・・参加者の感想アンケートから

感想アンケートには「初めて参加したが、岩国基地のリアルな実態が聞け、今後の運動に役立った」「沖縄と神奈川の県議の報告がとても参考になりました。それぞれの県の知事の姿勢にも注目し、意見を寄せて行こうと思います」「北朝鮮の情勢が大きく動く中で、今後の運動の力になる質問だった」「今までにもなかったような学習会でした。中国5県の各地のリアルな話は大いに刺激を与えてくれました」「憲法の上に基地を置く安倍政権の退陣を」などの声が寄せられています。



大平さん 岡山で生活保護問題で意見陳述

大平喜信さんは5月31日、岡山市内の生活保護利用者とともに、県庁で厚労省の幹部に対し「保護基準の引き下げはしないように求める」意見陳述を行いました。

大平さんは補佐人として参加し、「生活保護の厳しい実態」を訴えるとともに、生存権裁判である岡山県の朝日訴訟の意義を語り、さらに日本共産党の「生活保護制度改善の生活保護を使いやすくする緊急提案」を紹介しました。